

国際ロータリー第 2550 地区 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長:ホルガー・クナー
第 2550 地区ガバナー: 森本敬三
事務所:〒325-0826 宇都宮市西原町 142
宇都宮グランドホテル内
TEL:028-651-2550
FAX:028-651-2551
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp



会長: 大島三千三 幹事: 秋葉秀樹
事務局: 株式会社 帝都
代表取締役: 秋葉秀樹
〒325-0051 那須塩原市豊町13-9
TEL:0287-62-3131 FAX:0287-62-5455
E-mail: hideki_akiba@akibacorp.com
例会: 国民の祝日を含まない週の水曜日
12:30 - 13:30
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2904回 大島年度 第15回 会報 2020 11-18 司会 井出法 君



お客様

那須塩原市長 渡辺美知太郎様



財団地区補助金事業

「1年生安心安全の守り札」贈呈



秘書課長 平井克巳様



教育総務課総務係長
三宅和幸様



教育総務課主事
岡村愛美様



会長挨拶 大島三千三会長



皆さんこんにちは、霜の降りた畑に朝日が眩しくあたり、水蒸気となって立ち上る朝に出会う季節となりました。朝夕の冷え込みが一段と厳しくなっています。体調管理

出席報告 出席委員会 鳥居輝一君

(出席規定の免除会員数7名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日 (11月18日)	37 (7)	34 (6)	3 (1)	95.0%		
前回 (11月4日)	37 (7)	31 (4)	6 (3)	91.0%	3	100.0%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
メール gqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

に十分お気をつけてください。また、コロナウイルス感染に対しましても、マスク着用、うがい手洗いの対応をより一層に心がけていきましょう。

さて、11月はロータリー財団月間でございます。昨年度に財団を通して地区補助金の申請をしておりました地域支援事業、「1年生安心安全の守札」と題して令和3年度、旧黒磯地区、11校の小学1年生502名に防犯ブザーを寄贈することとなりました。本日の例会で那須塩原市長、渡部美知太郎様に目録を贈呈させていただきます。地域の子どもたちを見守り育てるのは 私たち大人の責任です。私は、かねがね思うことがあります。郷土愛を育むもののひとつに地域の人々の心の豊かさ、優しさや思いやりそして教えなど、そういうものが子供たちの心の中で生まれ故郷を大好きになるのだと思っております。これからも地域の子どもたちを大切に育てて参りましょう。

来月はクリスマスです。今から130年あまり前の話ですが、ニューヨークに住む8歳の女の子バージニアちゃんが友達に「サンタクロースはいないんだと言っている子がいるけど」とお父さんに聞いたら、サン新聞に問い合わせでござんと言われ新聞社に問い合わせたところ、サン新聞社は社説で答えました。「サンタクロースはいるんです。目には見えないけれど、愛や、優しさや誰かの為に尽くす気持ちがあると同時に、人々の心の中に存在します」と答えたそうです。私たちロータリーの活動も目には見えないまちづくりかもしれません大事なものがあります。社会への奉仕を大切に活動して参りましょう。

● 幹事報告 秋葉秀樹幹事



● 第8回理事役員会報告

- ・12月プログラム（承認）
- ・創立60周年記念について
記念事業【実行する】記念誌【作成する】
記念式典【記念例会を行う】（承認）
- ・クリスマス会、新年会開催について
20組50名以上で開催（承認）

- ・新入会員の件
異議がある方は本日より1週間以内に幹事の秋葉まで申し付けください。
- ・WCS資金について
帳簿上の振替を行う（承認）

● 第1回クラブ戦略委員会報告

- ・会員全員のマイロータリー登録を促す。
- ・5大奉仕委員長を中心に5年後の計画を立てていくようにしていく。

● 第15回幹事報告

インターアクト 国際交流事業中止のご連絡が届きました。（鈴木青少年委員長）



委員会報告 植竹一裕副会長



● 安藤譲治社会奉仕委員長



フードバンクなどを運営しているボランティアコーディネーターの林美幸さんより、ボランティアネットワーク主催のサンタでランのチラシとポスターを預かってきました。

店頭などに貼って頂ける方がいらっしゃいましたら帰りにお持ち帰りください。また、寄付等ご協力頂ける方がいらっしゃいましたら、私の方で取りまとめますのでお声がけください。



ニコニコボックス委員会 前田貴宏委員長



大島三千三会員 市長、本日はありがとうございます。

鈴木隆子会員 誕生祝いありがとうございました。昔はなかなか来なかった誕生日も、今はすぐ来てくれる気がします。

村山茂会員 渡辺市長様、教育総務課の皆様、ようこそ黒磯クラブへ。

泉道夫会員 渡辺美知太郎市長、昼夜の奮闘ありがとうございます。



卓話 ロー列-財団委員会戸野俊介委員長



財団委員長の戸野です。本日のゲストをご紹介します。

彼は那須塩原市長でもあり、私の友人でもあります。渡辺美知太郎市長です。

昨今、各国のトップには菅首相、バイデン氏、トランプ氏とご高齢な方が目立ちますが、市長は先日の知事選のテロップで「栃木県の首長で最も若い市長」と紹介されていました。

彼は私の同級生で、学部まで同じ慶應義塾大学文学部出身の37歳です。もちろん、高齢の方がトップに立つことも素晴らしいことだと思いますが、若いからこそできることもあると思います。

その一つが行動力です。脱はんこ、環境問題への取り組み、そして日本一高い入湯税の導入。彼の活躍とその笑顔をメディアで見ない日はありません。

このように、新しい政策を実行すれば、必ず賛否両論出るものです。私も、彼の同級生ですが、必ずしも彼の政策の全てに賛成する訳ではありません。ただ一つ、彼は死ぬ気で市のためにやっていることは確かです。

皆様においても、たとえ彼の政策に異議があったとしてもそれだけで彼自身を否定してしまうのではなく、市を第一に考える視点で彼にアドバイスをしていただければ、そして、彼を応援していただければと思います。

私も彼を見倣ってがんばらなければと思っています。

では、渡辺市長お願いします。

那須塩原市長 渡辺美知太郎様



新しい取組への挑戦 コロナ後の那須塩原市の未来へ



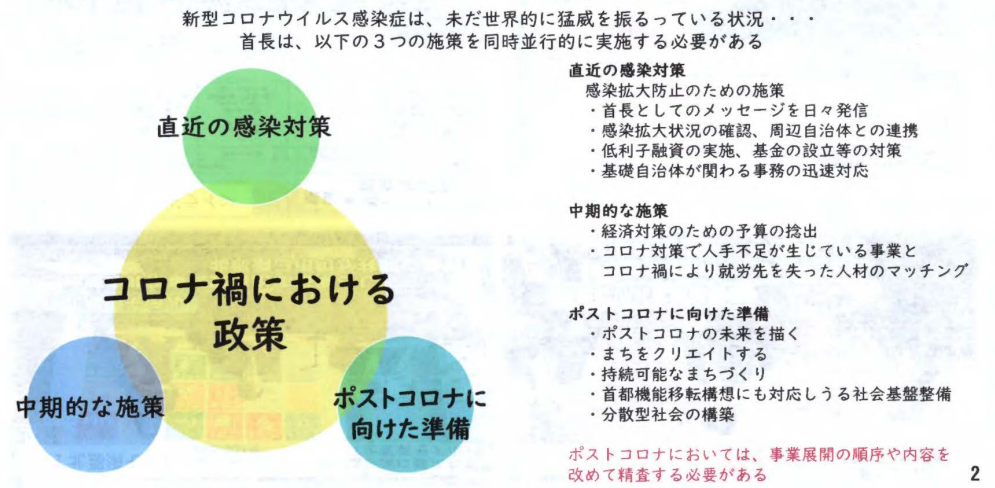
配付資料の一部

コロナ禍における政策（一例）

月	主な内容
令和2年2月	・ 国からの小中学校等における臨時休業要請に対し、3月2日から24日まで臨時休業とすることをいち早く決定（ただし、預け先が見つからない児童生徒は登校も可とする柔軟な対応とした）
3月	・ 臨時休業中も遠隔教育用の学習サービスによる学習支援を実施し、学習状況を把握 ・ 水道料金、下水道料金、市税の支払い猶予を実施するとともに、市内事業者に対する企業支援策を公表
4月	・ 今年度における市主催のイベント等の中止を決定するなどし、新型コロナウイルス感染対策の財源捻出 ・ 市独自の「非常事態宣言」、北那須3市町の「共同非常事態宣言」
5月	・ 5月7日から5月31日まで北那須3市町の「共同警戒期間」とすることを決定 ・ マスクの寄付がてきる回収箱を市内17か所に設置 ・ テイクアウト、デリバリー、店内飲食等に使えるお得な「つかえール」チケットを販売
6月	・ 市民を対象とした「リフレッシュ！宿泊キャンペーン」を実施 ・ 「自治会活動に関するガイドライン」を発表
7月	・ コロナ下における「新しい観光モデル」を発表
8月	・ 市公営lineを活用し、新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケートを実施（1,600人以上から回答）
9月	・ 板室温泉、塩原温泉との「持続可能な那須塩原市観光モデル」合意書調印 ・ 「新型コロナウイルス感染症患者等の人権の擁護に関する条例」を制定
10月	・ 中小法人・個人事業者のための給付等事業として、3密防止設備整備費補助金、市内事業者支援給付金（市販持続化給付金）、市内事業者家賃支援給付金（市販家賃支援給付金）を公表 ・ PCR検査付きの旅行商品を扱う株式会社うつつのみや観光と「持続可能な那須塩原市観光モデル業務連携」に関する覚書を締結

1

コロナ禍における政策



2

渡辺市長には、上記掲載の資料を基に市のコロナ禍における政策について、教育関係やイベント中止と財源捻出、「北那須モデル」の策定などについてご説明頂きました。

また、入湯税をPCR検査費に充てる「感染対策を徹底した観光地」としてのブランド化や、デジタル化推進下における「脱はんこ」の実施などの取り組みなど、将来的な展望をもった「ポストコロナ」の政策について熱心に語られていたのが印象的でした。

明るい那須塩原市の未来に期待したいと思います。

11月18日欠席（敬称略）
荒井昌一・鈴木久雄・瀧田雅仁

前回11月40日分メイクアップ（敬称略）
石山桂子・安藤譲治・澤田吉夫

次回例会

令和2年12月2日

年次総会

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-36-0028
0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月
○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105
0287-54-1105

会報委員会：藤崎善隆・稲垣政一・高木茂・田中徹・相馬征志